



で折り紙

楽しみながら指先機能訓練

こんにちは、デイサービス新聞です。今回は、折り紙を使ってこのほりとアヤメの壁画を制作しました。折り紙は、楽しみながら認知症予防や指先のリハビリの効果も期待できるため、毎月、季節にちなんだ様々な作品づくりをおこなっています。制作の様子をご紹介します。



いつも、制作活動では、手慣れた様子のS様、今回は職員と一緒にアイデアを出していただきました！頼りになります～！



ご利用様男性陣は、ちよつから一休み、「こら細か作業～久々指先つこたばい！」

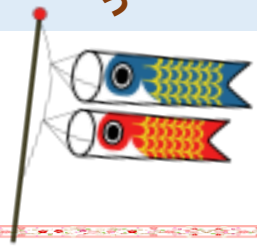
大きな壁画という形で完成させるため、たくさんのうろこを色とりどりの折り紙で折ってみました。



▲アヤメもこの季節になるとあちこちに見られます。お方をマスターするのは皆さん大変でしたが、一つ一つ丁寧にいられてました。



うろこ部分はこどもの日にちなんで「かぶと」を張り付けてます。意外と様になってますね！



「ボッチャ」とは、東京パラリンピックの正式種目でもあり、適度な運動量やシンプルなルールからレクリエーションとしても人気の高い競技です。適度な運動や、頭の体操、コミュニケーションの活性化など介護施設のレクリエーションとしての要素が盛りだくさんのスポーツです。

さて、ご利用者様の反応は：最初は職員に教えられるままボールを投げていましたが、次第に相手チームのボールに積極的に狙って投げたり、ゲームのやり方を次第に理解しながら楽しまれていました。

職員も一緒にやってみました。年齢や性別に関係なく誰とでも真剣勝負ができる点も魅力的です。みんな楽しんでるレクリエーションとして今後もぜひ取り入れて見ようと思えました。

正直家でひそかなチーム!?このゲーム、車いすの方でも楽しんでます！

「ボッチャ」で真剣勝負！